

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ロブテックス
 コード番号 5969 URL <http://www.lobtex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 俊為
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山口 正光
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 072-980-1110

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,200	△0.7	63	△39.9	44	△47.4	23	△44.0
26年3月期第1四半期	1,209	△3.0	105	63.4	84	108.5	41	69.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 39百万円 (△19.6%) 26年3月期第1四半期 49百万円 (248.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	2.45	—
26年3月期第1四半期	4.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	6,785	2,779	39.2	282.50
26年3月期	6,749	2,787	39.5	283.54

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,658百万円 26年3月期 2,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,780	4.3	260	1.4	210	△0.9	120	6.2	12.75
通期	5,830	4.5	610	5.8	500	0.1	290	△0.3	30.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	10,000,000 株	26年3月期	10,000,000 株
27年3月期1Q	589,785 株	26年3月期	589,785 株
27年3月期1Q	9,410,215 株	26年3月期1Q	9,411,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は政府の経済政策等により企業収益や雇用情勢が改善されるなど、緩やかな景気回復の動きが持続しました。しかしながら、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動影響が見られ、また、円安による原材料価格・エネルギーコストの上昇もあって、先行きは不透明な状況となっています。

このような状況の下、当社グループは2014年度の経営スローガンを「昨日と違う今日を創るため 常識の壁を破り 感性で行動します」と定め、これまでの常識にとらわれることなく、知識と経験、データに基づく感性豊かな大胆な発想力と行動力により、大きな飛躍への一歩を踏み出す年度とすべく、活動してまいりました。しかしながら、売上高は前年同期比0.7%減の12億円（前年同期12億9百万円）となり、利益面では、生産部門における原価低減の推進や経費管理の徹底を継続的に取り組みましたものの、前年同期の退職給付信託資産の運用状況好転影響が無くなったことを主因に、営業利益で同39.9%減の6千3百万円（同1億5百万円）、経常利益で同47.4%減の4千4百万円（同8千4百万円）、四半期純利益で同44.0%減の2千3百万円（同4千1百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①金属製品事業

国内売上は前年同期に比べ減少しました。ハンドツール部門では電設工具が拡販施策により増加したものの、前年同期のレンチ類におけるOEM品需要等が無くなったことにより減少し、ファスニング部門では、新型エアリーベッター・コードレスリベッターの好調な販売は継続しておりますが、工業用ファスナーは大型案件需要が低調となり減少しました。切削工具部門ではOEM品需要が落ち着きを見せたことにより、減少いたしました。海外売上は前年同期に比べ増加しており、ハンドツール部門では韓国向けの電設工具の減少はありましたが、拡販努力により、プライヤ類は大幅に増加しました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比0.5%減の11億3千9百万円（前年同期11億4千6百万円）となりました。利益面では、前述の前年同期の退職給付信託資産の運用状況好転影響が無くなったことを主因に、営業利益が同54.3%減の3千4百万円（同7千4百万円）となりました。

②レジャーその他事業

ゴルフ練習場への入場者数は前年同期に対しほぼ横ばいとなりましたものの、消費税率引き上げに関する価格転嫁対応を第2四半期以降としたことに加え、お客様一人当たり売上高の低下傾向継続もあって、売上高は前年同期比4.5%減の6千万円（前年同期6千3百万円）となり、営業利益は、同5.1%減の2千9百万円（同3千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は67億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千5百万円増加しました。

(資産)

流動資産は前連結会計年度末比5千4百万円増の41億5千4百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少する一方で、現金及び預金やたな卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は同1千9百万円減の26億3千万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価による増加がありましたものの、減価償却による有形固定資産の減少があったことによるものです。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末比1千6百万円増の30億1千1百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少でしたが、買掛金や未払費用が増加したことによるものです。

固定負債は同2千5百万円増の9億9千4百万円となりました。これは主にリース債務の減少はありましたが、長期借入金が増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比し7百万円減少し、27億7千9百万円となりました。これは四半期純利益の計上による利益剰余金及び投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加がありましたが、配当支出に伴う利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期業績は、概ね当初に想定した範囲内で推移しており、平成26年5月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,518,945	1,655,198
受取手形及び売掛金	1,175,010	924,380
商品及び製品	815,873	928,438
仕掛品	236,064	237,534
原材料及び貯蔵品	183,125	210,740
その他	176,745	203,066
貸倒引当金	△5,275	△4,545
流動資産合計	4,100,490	4,154,814
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	870,781	855,339
土地	738,508	738,508
その他(純額)	588,449	567,130
有形固定資産合計	2,197,739	2,160,978
無形固定資産	29,855	28,879
投資その他の資産	421,805	440,348
固定資産合計	2,649,400	2,630,206
資産合計	6,749,890	6,785,021
負債の部		
流動負債		
買掛金	270,848	293,763
短期借入金	2,123,474	2,156,773
未払法人税等	137,589	45,005
その他	462,320	515,634
流動負債合計	2,994,232	3,011,176
固定負債		
長期借入金	777,580	808,033
役員退職慰労引当金	3,120	3,120
退職給付に係る負債	36,568	41,122
その他	151,237	142,008
固定負債合計	968,505	994,284
負債合計	3,962,738	4,005,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	960,000	960,000
資本剰余金	491,045	491,045
利益剰余金	1,296,594	1,272,605
自己株式	△148,784	△148,784
株主資本合計	2,598,856	2,574,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,329	83,510
その他の包括利益累計額合計	69,329	83,510
少数株主持分	118,966	121,183
純資産合計	2,787,152	2,779,561
負債純資産合計	6,749,890	6,785,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,209,822	1,200,803
売上原価	767,280	776,748
売上総利益	442,542	424,055
販売費及び一般管理費	336,543	360,315
営業利益	105,998	63,739
営業外収益		
受取利息	817	37
受取配当金	2,718	2,916
為替差益	1,782	-
受取家賃	1,847	1,924
その他	655	1,550
営業外収益合計	7,822	6,428
営業外費用		
支払利息	14,068	12,366
売上割引	12,835	12,524
その他	2,826	1,004
営業外費用合計	29,729	25,895
経常利益	84,090	44,272
税金等調整前四半期純利益	84,090	44,272
法人税等	41,339	19,434
少数株主損益調整前四半期純利益	42,751	24,837
少数株主利益	1,591	1,776
四半期純利益	41,160	23,061

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,751	24,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,311	14,622
その他の包括利益合計	6,311	14,622
四半期包括利益	49,063	39,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,595	37,243
少数株主に係る四半期包括利益	1,467	2,216

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,146,070	63,751	1,209,822	—	1,209,822	1,209,822
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,146,070	63,751	1,209,822	—	1,209,822	1,209,822
セグメント利益	74,978	31,019	105,998	—	105,998	105,998

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,139,891	60,912	1,200,803	—	1,200,803	1,200,803
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,139,891	60,912	1,200,803	—	1,200,803	1,200,803
セグメント利益	34,297	29,441	63,739	—	63,739	63,739

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。